

# 令和4年度 大会要項集

## ■ 目 次 ■

1	各大会に参加申し込みをする際の留意点	P 1
2	各大会の参加料の送付について	P 2
3	県大会における競技運営留意事項	P 3
4	体育館施設の使用について	P 4
5	県大会シード法及び抽選について	P 5
6	第42回全日本バレーボール小学生大会	P 6
	鹿児島県大会開催要項	P 6
	ブロック大会開催要項	P 8
7	第30回 夏季大会実施要項	P 11
8	第34回 小学生男女優勝大会実施要項	P 12
9	第35回 送別大会実施要項	P 13
10	第28回 新人大会実施要項	P 14
11	加盟登録規程の補足説明	P 15
12	鹿児島県小学生バレーボール連盟服装規定	P 17
13	日本小学生バレーボール連盟指導者資格要領	P 18

体罰・暴力・暴言などのない笑顔と歓声のあふれる大会をみんなでつくりましょう

## ■各大会に参加申し込みをする際の留意点■

各大会についての申込みは、この大会要項を熟読し各チームで責任をもって行ってください。  
(鹿児島県小学生バレーボール連盟(以下「県小連」という。)から各大会の案内は送riませんので、  
申込締め切り日を確認してください。)

1. 各大会への参加申し込みはJVA-MRSより行うこと。(男子・女子・混合とも)  
必要事項の漏れがある場合、大会出場を認めない場合があります。

受講証明書番号記入欄は、スポーツ少年団の指導者認定番号ではありません。

県小連で実施した指導者研修会の受講番号です。また、資格欄には全国小学生バレーボール指導者講習会の一次・二次・三次の区別と受講証番号もしくは日体協の指導者認定証の認定番号を記入してください。選手及びベンチスタッフは全員MRS登録が必要です。

2. 申込みについて

大会ごとに参加申込の締切日が設定してあります。締切日は必着になりますので、大会ごとの締切日を確認の上、遅れることが無いよう送付してください。

大会申し込みは、各大会とも約1カ月前から受付を開始いたします。

男子と女子別々に登録してある場合は、混合でのMRSでの申し込みができない場合があります。

混合チームで申込される場合は、混合で登録してください。

申込期日を過ぎた場合は、JVA-MRSから申込みできませんので早めに手続きをお願いします。

3. MRS登録用紙や払込受領証の控えを郵送することは必要ありません。

4. 組合せや大会結果については、各チームでインターネットを利用して取得してください。

鹿児島県バレーボール協会のホームページアドレス

<https://www.kva-v.com/>

ホームページカテゴリーの「小学生」をご覧ください。

■各大会の参加料の送付について■

参加料は大会実施要綱に示した通りとします。現金を封筒で送付しないでください。  
参加料の支払いは、郵便局備え付けの「払込取扱票」の用紙を使用して払い込んでください。

払込取扱票										
00		口座記号・番号はお間違えないよう記入してください。								
口座記号				口座番号(右詰めで記入)				金額		千 百 十 万 千 百 十 円
01740=0				149137				¥5000		
加入者名		荻迫 幸子						料 金		備 考
大会名：〇〇大会 チーム名：〇〇〇JVC 希望ランク：女子〇 〒〇〇〇-〇〇〇〇 鹿児島県〇〇市〇〇町〇〇番地〇 〇〇〇 〇〇〇 (ご連絡先電話番号 〇〇-〇〇〇-〇〇〇)										
日 附 印										

  

振替払込請求書兼受領証									
口座記号番号		01740=0							
加入者名		荻迫 幸子							
金額		¥5000							
ご依頼人		〇〇〇 〇〇〇 様							
料 金		日 附 印							
備 考									
この受領証は、大切に保管してください。									

上記用紙に

口座記号 01740=0=      口座番号 149137 (右詰で記入)  
 加入者名 荻迫 幸子  
 通信欄に 大会名 チーム名 男子・女子・混合及び希望ランクを記入すること。  
 文字は楷書で正確に書き込む。  
 ご依頼人欄には、登録してある代表者名をかくこと。(間違いを防ぐため)

■第42回全日本バレーボール小学生大会 鹿児島県大会に係るブロック(支部)大会についてお願い

1. ブロック大会の報告について  
 ブロック大会は県大会の一環として開催されるので、ブロック大会終了後すぐに各支部長はブロック大会開催要項・参加チーム数・試合結果を競技委員長まで報告すること。  
 各支部の参加配分は4月末時点での登録チーム数により決定し、各支部へは5月初旬に連絡を支部長宛てに競技委員会より実施する。
2. 県大会への申込みについて  
 県大会への申込みは、男子、女子、混合とも県協会のHPから申し込みをすること。  
 各支部において参加資格等の確認は適正に行うこと。  
 棄権がある場合は速やかに支部長は競技委員長へ報告すること。

※各支部よりの報告は郵送またはメールでお願いします。  
 〒895-0025 薩摩川内市向田町 1387-7 久木野 周作 宛 kenkyougi@gmail.com

## ■令和4年度 鹿児島県大会における競技運営留意事項■

1. 受付時に、領収証・エントリー票(メンバー票でこの用紙が最終登録となる)を受け取り、エントリー票は記入後すぐに本部へ提出すること。選手及びベンチスタッフは令和4年度のJVA-MRS及び県小連登録者であること。

また、チーム役員(監督・コーチ・マネージャー)は同一大会での兼任はできない。

全日本バレーボール小学生大会において、ベンチスタッフは有資格者が必要となる。詳細は鹿児島県大会開催要項(ベンチスタッフの資格)を確認のこと。また、監督は県小連主催の指導者講習会の受講も義務付けられる。(大会時には胸部に提示すること)

2. ベンチでのマナーを守ること。またベンチ役員の短パン・ハーフパンツ・Tシャツは不可とし、ベンチスタッフの服装は統一されたものであること。(別途服装規定を定める)

子どもたちへの暴力・暴言は厳に慎み、教育的配慮をすること。

ベンチ内への飲物の携帯はスクイズボトルですること。(倒れてこぼれる物は不可とする。)

ボトル入れはベンチ内のイスの下か、ベンチサイドに置くこと。プレーの障害にならないように配慮すること。

3. 大会により試合数が多くなり、終了時刻が遅くなる場合があるため時間短縮に協力し円滑に運ぶようにする。大会での公式練習は、指示が無い場合はチームの1試合目のみとする。

審判は相互審判とし、各会場の審判長に審判割り当てを確認し「試合終了10分後プロトコール」を徹底する。(ただし試合が連続する場合は状況に応じて考慮するものとする)記録とラインジャッジの方法については、各チームで研修をして大会に備えること。

また、運営上試合コートが途中で変更になる場合もあるので各会場の競技委員の指示に従うこと。試合間は、隣接コートの試合の邪魔にならぬよう配慮した練習をすること。

4. 審判は相互審判で実施する。各チームで公認審判員(JVA又は県小連)を必ず1名以上帯同すること。

審判は規定の服装とし、胸部に規定のワッペンを付けて行う。(服装規定に別途定める)

笛は、短・長とも主審・副審はそれぞれに準備をすること。

帯同審判員のいないチームは大会に参加ができない。

5. 大会試合球は合成皮革軽量4号カラーボール検定球で、特に定めのない場合は大会本部で準備しないので各チームで準備をすること。(空気圧は本部で計測するが各チームでも確認しておくこと)

大会で使用する試合球は、年度ごとに男女で交代する。

令和4年度 【男子】 ミカサ 【女子】 モルテン 【混合】 ミカサ

注) ただし、新人大会は翌年度の試合球で対応する(男子・混合 モルテン、女子 ミカサとする)

6. 大会組み合わせ表の「A B・・・」はコート、「1 2・・・」は試合順を表している。

7. その他

新型コロナウイルス感染対策等の影響により、競技運営、大会要項の変更を行う場合がある。

### ■ 体育館施設の利用についてのお願い ■

1. 体育館の開場は基本的に午前 8 時 30 分です。  
早く行き過ぎて係員の方に迷惑の掛かることの無いようにしてください。  
また、入り口ドアの開放時になだれ込むことが無いよう整然と入場してください。
2. 入館の際は、靴は必ずチームの控え場所に持って行くようにし、絶対に玄関に置きっぱなしにしないでください。
3. 駐車場はみんなが使用し他の施設の利用者も駐車されますので、身勝手な行動で他の人の迷惑になるようなことはしないでください。
4. トイレを利用する場合は必ず備え付けのスリッパに履き替えてください。  
また、トイレにおむつや生理用品を流したり、放置しないでください。トイレ内は禁煙です。
5. 体育館内の電気コンセントの利用や館内でのコンロの使用はできません。  
お湯等はポットに入れて持参してください。
6. 会場内のロビーや廊下での子どもたちの遊びや飲食はできません。特に幼児にはご注意ください。
7. 会場内での盗難事件が多発しています。応援時は各自できちんと保管してください。
8. 施設内の器具や設備等を破損した場合は実費弁償となります。
9. 幼児がいる場合は事故が起きないように保護者は目配り心配りをお願いします。
10. 弁当を業者に頼まれた場合は必ず引き取りの確認をお願いします。会場に放置したままで帰らないでください。また、置き場所の指示がある場合は守ってください。
11. 帰る時には、来た時よりもきれいにし、忘れ物の無いようにしてください。  
忘れ物は処分します。

### ■ 会場では施設利用の規則を遵守し、恥ずかしくない利用を徹底する ■

1. 外履きは各自で控え場所に持ってあがり、玄関に放置しないこと。(チームで袋を準備のこと)
2. 喫煙は定められた場所ですること。
3. 飲物の空き缶やボトルは必ず持ち帰りそのままにしないこと。
4. 弁当の後始末は各チームで責任をもって処理すること。
5. 館内でコンセントやガスコンロは使用しないこと。

### ■ 応援についてのお願い (マナーを守って) ■

1. 太鼓や玉入りのペットボトル、大きなメガホンは使用禁止。(始良体育館は鳴り物は禁止)
2. 試合セット間の応援席の移動はしないこと。
3. 試合中にカメラのフラッシュは使用禁止。動作を確認してから使用のこと。
4. 応援旗は観客の邪魔にならないように取り付けること。

※新型コロナウイルス感染拡大の対策が必要な場合は、状況に応じた対応を行う。  
また、ガイドラインを遵守すること。

## ■県大会シード及び抽選について■

県小連主管の下記大会のシード及び組み合わせ抽選は次のようにする。

1. 各大会の成績により、シードチームを設定する。成績は直前の大会を参考にし、不参加等の場合は成績の累計ポイントによりシードチームを決定する。(シードチームについては地区は考慮しない)

大会名	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位
新人大会	-	-	-	-	-	-	-	-
全日本小学生大会	10	8	6	5	4	3	2	1
夏季大会	10	8	6	5	4	3	2	1
男女優勝大会	10	8	6	5	4	3	2	1

第1シードは優勝チーム、第2シードは準優勝チーム、第3シードは優勝チームとの敗者、第4シードは準優勝チームとの敗者、第5シードは準々決勝で優勝チームとの敗者、第6シードは準々決勝で準優勝チームとの敗者、第7シードは準々決勝で3位チームとの敗者、第8シードは準々決勝で4位チームとの敗者とする。

2. 各大会組み合わせ抽選方法と摘要シード法

(1)全日本バレーボール小学生大会 鹿児島県大会

ア、登録チーム数により支部ごとの出場配分を決定する。

イ、男子チームの新人大会(県大会)が都合により開催されない場合は、各支部で大会を実施し、順位決めをする。その結果を競技委員長に連絡する。

(2)夏季大会(フリー参加)

ア、申込み希望により、男子・女子・混合パートに分けて実施する。

イ、女子A・混合パートは全日本大会県大会の成績により8チームシードする。

ウ、男子パートは全日本大会県大会の成績により4チームシードする。

エ、区(支部)を考慮し抽選する。ただしシードチームはその限りではない。

(3)男女優勝大会(安藤旗)(出場チーム数限定)

ア、8月末までの登録数により、支部ごとに出場配分を決定する。

イ、夏季大会の成績により、それぞれの女子A、混合Aパートは8チームシードする。

男子チームは、4チームシードとする。全国大会出場チームは第1シードとするが、夏季大会に参加した場合は夏季大会の成績を優先する。

(4)送別大会(フリー参加)

ア、申込み希望により、男子・女子・混合パートに分けて実施する。

イ、女子Aは男女優勝大会の成績によりそれぞれ8チームシードする。

ウ、男子は男女優勝大会の成績によりそれぞれ4チームシードする。

エ、参加チーム数により、A・B・I・IIパート分けをする場合がある。

(5)新人大会(フリー参加)

ア、申込み希望により、男子・女子・混合パートに分けて実施する。

イ、シードチームは設けず、地域と支部推薦順位を考慮したうえでのフリー抽選とする。

ウ、支部推薦順位は支部より報告があった場合のみとする。(男・女・混合とも推薦順位を優先)

(6)県スポーツ少年団バレーボール競技別交歓大会

ア、県スポ協と県スポーツ少年団の主催となり、各地区の少年団登録数の比例配分となる。

イ、シードチームは設定せず、地域を考慮したフリー抽選とするが、県大会成績も参考とする。

ウ、地区より欠場チームがあった場合は登録チームの多い地区順に補充する。

((県体協より指示があった場合はこの限りに非ず))

エ、参加申し込みは各市町村スポーツ少年団事務局へ所定の申込書を提出する。

オ、女子の部・男子の部・混合の部とする。その他は開催要項により実施する。

## 第 42 回 全日本バレーボール小学生大会（令和 4 年度） 鹿児島県大会 開催要項

【主催】 公益財団法人日本バレーボール協会/日本小学生バレーボール連盟/読売新聞社

【後援】 公益財団法人日本スポーツ協会・日本スポーツ少年団/報知新聞社/鹿児島県教育委員会  
鹿児島県スポーツ協会・鹿児島県スポーツ少年団

【オフィシャルボール】 (株)ミカサ・(株)モルテン

【協力】 (株)デサント

【主管】 鹿児島県バレーボール協会/鹿児島県小学生バレーボール連盟

1. 日程：女子の部・男子の部・混合の部 6月25日(土)、6月26日(日)

2. 会場：牧園アリーナ、横川体育館、伊集院体育館、国分体育館 ほか

3. 参加資格

(1) 2022年4月1日に12歳未満の者で、同年5月1日現在鹿児島県内の国公立の小学校及び各種学校に在学している者。

(2) 公益財団法人日本バレーボール協会加盟団体登録規定に基づき、2022年3月15日以降6月1日までに(12名に満たない場合のみ)公益財団法人日本バレーボール協会及び日本小学生バレーボール連盟への登録を済ませること。(指導者もMRS登録が必要)

また、県小連へは従来通りに独自の登録届用紙による登録届も済ませること。

(3) 男子はブロック予選なしのフリー参加とするが、4月30日までの登録数により変更もあり得る。県の新人大会が実施されなかった場合、各支部で大会を実施し順位決めをおこなうこと。混合の場合も登録数により24チーム以上の場合はブロック(支部)配分により割り当てる。女子は各支部登録数により、比例配分により割り当てる。4月30日までの選手6名以上が在籍しているチームの支部登録数による。

(4) 棄権ブロックの補充は次のとおりとする。

①ブロック大会への参加が多い支部を優先

②参加数が同数の場合は参加率で決める。(参加チーム数÷登録チーム数)

③最終的には実行委員会が決定し、支部長に連絡する。

④混合についての編成の仕方は、別途定める。(男女混合の部実施要綱 P16)

4. 競技規則：令和4年度公益財団法人日本バレーボール協会の定める6人制競技規則及び小学生バレーボール競技規則により行い、ラリーポイント制(1・2セット21点、3セット15点)を採用する。

5. 競技方法：①女子及び混合の部は各支部から推薦されたチームによるトーナメント戦を行う。

②男子の部はフリー参加としトーナメント戦を行う。

6. チーム編成

(1) 監督1名、コーチ1名、マネージャー1名、選手12名以内とする。病気やけが等の特別な事情が無い限り選手の入替えはできない。ただし、ブロック大会に11名以内で出場した場合は12名に満たない人数のみ補充することができる。補充する選手はすでに申し込まれた同一団体に登録されているものに限られる。

(2) 監督、コーチ、マネージャーのうち1名以上は成人であること。

(3) 成人のベンチスタッフは、日常子どもたちの健全育成を目指して指導にあたっていると都道府県大会実行委員会が認めた者であること。(ベンチスタッフはMRS登録が必要)

#### 7. ベンチスタッフの資格

(1) 全日本バレーボール小学生大会のブロック・地区・都道府県大会予選会においては、日本小学生バレーボール連盟認定指導者・日本バレーボール協会認定準指導員及び公益財団法人日本スポーツ協会(JSPO)認定バレーボール(コーチ1・コーチ2・コーチ3・コーチ4)が最低一人はベンチに入っていないなければならない。

(2) 全日本バレーボール小学生大会の全国大会においては、公益財団法人日本スポーツ協会認定バレーボールコーチ1・コーチ2・コーチ3・コーチ4のいずれかの資格取得者がベンチ入りしなければならない。

(3) 上記(1)は、公益財団法人日本スポーツ協会の制度改正及び日小連指導者資格要領改正の時限措置として、2025年度までは、旧・全国小学生バレーボール指導者1次・2次講習会受講者が最低1人はベンチに入ること、同様に扱うこととする。

(4) また監督は県小連が主催する県指導者研修会を受講し、試合時には受講証明証(4年間有効)を胸部に提示しなければならない。ベンチスタッフは全員MRS登録をしていること。

8. 審判員：公益財団法人日本バレーボール協会及び県小連の公認審判員とする。

有資格審判員を帯同しない場合は、試合への出場ができない。

9. 競技服装：選手の背番号は1～99番とするが、1～12番が望ましい。

監督・コーチ・マネージャーの服装は長ズボン、襟付きシャツとしスタッフ全員が統一されなければならない。

10. 使用球：公益財団法人日本バレーボール協会が公認する人工皮革軽量カラーボールを使用する  
円周 63.0±1.0cm 重量 210±10g 内気圧 0.30～0.325kg/cm<sup>2</sup>  
ミカサ MVA500 モルテン V4M5000-L

11. 表彰：どのパートも1位から3位(2チーム)までを表彰する。

- ・優勝チーム 賞状 優勝旗(山下旗) 優勝盾 代表証
- ・準優勝チーム 賞状 準優勝盾
- ・第3位チーム 賞状 第3位盾

12. 申し込み：申込締め切り 2022年 5月31日(火)

男子・女子・混合の部ともJVA-MRSより申し込むこと。

大会参加費は従来通り郵便局振込みとする。(受領証の控えは郵送しないこと。)

13. 大会運営費：1チーム 5,000円を郵便局より参加料として指定口座に振り込む。

14. 組合せ：県小連抽選委員会で公開にて抽選を行う。

日時：2022年6月4日(土) 14時00分 場所：花野校区公民館(鹿児島市)

15. ブロック大会：別紙「ブロック大会開催規定」に基づいて開催し、県大会参加チームを推薦する。

16. その他：出場選手はスポーツ傷害保険に加入していること。

大会結果は全国大会及び九州大会への推薦資料とする。

組合せ及び大会結果等は各チームで県協会HPより取得すること。

## 第42回 全日本バレーボール小学生大会(令和4年度)鹿児島県大会〇〇ブロック大会開催要項

注) 各ブロック大会はすべてこの「開催規定」通りの要項を作成し実施する。

1. 主催：鹿児島県大会実行委員会
2. 主管：鹿児島県小学生バレーボール連盟 〇〇支部
3. 日時：2022年〇〇月〇〇日（ ）
4. 会場：〇〇〇〇〇〇〇〇体育館
5. 参加資格
  - (1) 2022年4月1日に12歳未満の者で、同年5月1日現在鹿児島県内の国公立の小学校及び各種学校に在学している者。
  - (2) 公益財団法人日本バレーボール協会加盟団体登録規定に基づき、2022年3月15日以降6月1日までに(12名に満たない場合のみ)公益財団法人日本バレーボール協会及び日本小学生バレーボール連盟への登録を済ませること。(指導者もMRS登録が必要)  
また、県小連へは従来通りに独自の登録届用紙による登録届も済ませること。
6. 競技規則：令和4年度公益財団法人日本バレーボール協会の定める6人制競技規則及び小学生バレーボール競技規則により行い、ラリーポイント制(1・2セット21点、3セット15点)を採用する。
7. ブロック配分
  - (1) 男子 ブロック予選なしのフリー参加とする。但し4/30までの登録数によっては変更も有る。
  - (2) 女子 支部を単位とする9ブロックで、登録数により比例配分で出場チーム数が決定する。  
チーム数は4/30までの登録数で比例配分され、各支部長へ通達される。
  - (3) 混合 配分は女子に倣う。ただし、登録数が少ない場合はフリー参加とする。
8. 競技方法：①各ブロック(支部)で定めた方法による。  
②対角線なしの多角形の組み合わせは望ましくない。
9. チーム：①監督1名、コーチ1名、マネージャー1名、選手12名以内とする。  
②監督、コーチ、マネージャーのうち1名以上は成人であること。(兼任はできない)
10. 使用球：公益財団法人日本バレーボール協会が公認する人工皮革軽量カラーボールを使用する。  
円周 63.0±1.0cm 重量 210±10g 内気圧 0.30~0.325kg/cm<sup>2</sup>  
ミカサ MVA500 モルテン V4M5000-L
11. 表彰：各支部で行う。
12. 参加料：ブロック大会の計画による。
13. その他：
  - (1) 胸背部ナンバー、チームキャプテンマークは所定の場所へ、監督、コーチ、マネージャー章は左胸部に正しくつける。
  - (2) 競技者の髪留めピンやけがの想定されるものの使用は禁止する。(危険予防のため)
  - (3) 出場選手はスポーツ傷害保険に加入しておくこと。
  - (4) ベンチスタッフは長ズボン、襟付きシャツを着用すること。ベンチスタッフは服装を統一しなければならない。
  - (5) 大会結果は鹿児島県大会の出場推薦資料とする。
  - (6) ベンチスタッフは全員MRS登録をしていること。
  - (7) 成人のベンチスタッフは、日常子どもたちの健全育成を目指して指導にあたっている者。

(8) 全日本バレーボール小学生大会のブロック・地区・都道府県大会予選会においては、日本小学生バレーボール連盟認定指導者・日本バレーボール協会認定準指導員及び公益財団法人日本スポーツ協会(JSPO)認定バレーボール(コーチ1・コーチ2・コーチ3・コーチ4)が最低一人はベンチに入っていないなければならない。

上記は、公益財団法人日本スポーツ協会の制度改正及び日小連指導者資格要領改正の時限措置として、2025年度までは、旧・全国小学生バレーボール指導者1次・2次講習会受講者が最低1人はベンチに入ること、同様に扱うこととする。

14. 報告：①ブロック大会開催要項→4月末までに

②ブロック大会参加チーム数及びチーム名→ブロック大会1週間前までに

③ブロック大会終了後に大会プログラム(試合結果、会場、日程、参加チーム数等記入されたもの)、県大会出場推薦チーム名(次推薦チームまで)→参加申込み締切日まで

15. 申し込み：県大会出場推薦チームはJVA-MRSにて期日までに申し込みを完了すること。

16. 締切日及び申込書の送付先：締切日 令和4年 月 日( )

申込書送付先 各支部の申込先( )

【ブロック大会 女子の部】

ブロック	日程	会場	登録	参加	代表チーム名			
鹿児島								
南薩								
日置								
北薩								
始良伊佐								
曾於								
肝付								
熊毛								
大島								
9ブロック								

【ブロック大会 混合の部】

ブロック	日程	会場	登録	参加	代表チーム名			
鹿児島								
南薩								
日置								
北薩								
始良伊佐								
曾於								
肝付								
熊毛								
大島								
9ブロック								



### 第 30 回 鹿児島県小学生バレーボール 夏季大会実施要項

1. 主催：鹿児島県小学生バレーボール連盟
2. 趣旨：鹿児島県小学生バレーボール連盟に登録してあるすべてのチームが自由に参加できる大会であり、日頃相対することの無い地域のチームと対戦したりプレーを見たりする事により県小学生バレーボールの現状を知り自己を顧みる機会とともに同行者としての友情を深める場とする。
3. 日時：2022年 7月30日(土)、7月31日(日) 午前8時30分開場受付  
参加チーム数によって組合せを決定するため、日程調整は申込受付後に決定する。
4. 競技・形式：希望パートへのフリー参加とする。パートは、男子、女子、混合とする。  
試合形式は、リンクトーナメント方式で実施する。
5. 会場：参加チーム数等の申込み状況を考慮し、会場は抽選後に決定する。
6. 参加資格：令和4年度公益財団法人日本バレーボール協会及び県小連登録チームであること。  
男女混合の部について、編成方法は別途定める。(P16 男女混合の部実施要綱に依る)  
公認審判員を帯同していること。
7. チーム：選手12名以内、監督・コーチ・マネージャー各1名とし、ベンチスタッフの2チーム以上の兼任はできない。ただし、複数チームの参加は認める。
8. 競技規則：令和4年度公益財団法人日本バレーボール協会の定める6人制競技規則及び小学生バレーボール競技規則により行い、ラリーポイント制(1・2セット21点、3セット15点)を採用する。
9. 競技方法：①希望パート別にリンクトーナメント方式で実施するが、チーム数が7チーム以下の場合は他のパートへの編成もあり得る。  
②女子A、混合Aパートは前大会の結果をもとに8チームシードする。  
ただし、男子は前大会の結果をもとに4チームシードする。  
③女子A・混合Aパートの上位8チームは男女優勝大会のシード権を獲得する。  
男子パートの上位4チームは男女優勝大会のシード権を獲得する。  
④棄権チームがあった場合は会場ごとに一部組み合わせ抽選を行う場合がある。  
トーナメントへの辞退があった場合は他のチームを繰り上げる。  
⑤3位決定戦は行わない。
10. 表彰：各パート優勝・準優勝・三位2チームまでを表彰する。
11. 参加料：1チーム 5,000円 郵便局の払込取扱票で指定口座へ送金すること。
12. 申込方法：大会参加申込みは、男子・女子・混合ともJVA-MRSから行うこと。  
組合せ表は各チームで県協会HPより取得すること。
13. 申込締切：2022年6月26日(日)
14. 組合せ：2022年7月 2日(土) 14時00分から抽選会 花野校区公民館 参観自由
15. その他
  - (1) 試合は各チームでの相互審判で、公認審判の帯同審判員が行う。
  - (2) 主審・副審は規定の服装で審判に臨むこと。
  - (3) ベンチスタッフは規定の胸章を用意し、ホイッスルは長・短を準備すること。
  - (4) 監督は県指導者研修会の受講証明証を胸部に提示すること。
  - (5) 選手はスポーツ安全保険に加入しておくこと。

### 第34回 鹿児島県小学生バレーボール 男女優勝大会(安藤旗)実施要項

1. 主催：鹿児島県バレーボール協会
2. 主管：鹿児島県小学生バレーボール連盟
3. 協賛：(株) モルテン、(株) ミカサ
4. 日時：2022年11月20日(日) 午前8時30分開場受付
5. 会場：参加チーム数等の申込み状況を考慮し、会場は抽選後に決定する。
6. 参加資格
  - (1) 令和4年度公益財団法人日本バレーボール協会及び県小連登録チームであること。
  - (2) 女子・男子と混合の部については8月末時点での登録数により比例配分をする。  
なお、出場チームは各支部長の推薦による。
  - (3) ベンチスタッフは全員がMRS登録をしていること。
  - (4) 混合の部については、編成方法は別途定める。
  - (5) 監督は県小連主催の指導者研修会の受講をしていること。
  - (6) JVA又は県小連公認審判員を帯同できること。
7. チーム：選手12名以内、監督・コーチ・マネージャー各1名で2チーム以上の兼任はできない  
ベンチスタッフは服装を統一し、規定の胸章と受講証明証を胸部につける。
8. 競技規則：令和4年度公益財団法人日本バレーボール協会の定める6人制競技規則及び小学生バレーボール競技規則により行い、ラリーポイント制(1・2セット21点、3セット15点)を採用する。
9. 競技方法：トーナメント方式で実施し、夏季大会成績により8チーム(男子は4チームシード)はシードされる。三位決定戦は行わない。
10. 表彰：各パートの優勝・準優勝・三位2チームまでを表彰する。
11. 参加料：1チーム 5,000円 郵便局の払込取扱票で指定口座へ送金すること。
12. 申込方法：大会参加申込みは、男子・女子・混合ともJVA-MRSから行うこと。  
組合せ表は各チームで県協会HPより取得すること。
13. 申込締切：2022年10月21日(金)
14. 組合せ：2022年11月5日(土) 14時00分から抽選会 花野校区公民館参観自由
15. その他
  - (1) 試合は各チームでの相互審判で、公認審判の帯同審判員が行う。
  - (2) 主審・副審は規定の服装で審判に臨むこと。
  - (3) ベンチスタッフは規定の胸章を用意し、ホイッスルは長・短を準備すること。
  - (4) 監督は県指導者研修会の受講証明証を胸部に提示すること。
  - (5) 選手はスポーツ安全保険に加入しておくこと。

### 第35回 鹿児島県小学生バレーボール 6年生送別大会実施要項

1. 主催：鹿児島県小学生バレーボール連盟
2. 趣旨：送別大会として6年生に小学生最後のプレーを楽しませ、中学校でもバレーボールを続けよ続けようとする意欲を継続してもらうために実施する。
3. 日時：2023年 2月4日(土) 2月5日(日) 午前8時30分開場受付  
参加チーム数によって組合せを決定するため、日程調整は申込受付後に決定する。
4. 競技・形式：希望パートへのフリー参加とする。パートは、男子、女子、混合とする。  
試合形式は、リンクトーナメント方式で実施する。
5. 会場：参加チーム数等の申込み状況を考慮し、会場は抽選後に決定する。
6. 参加資格：令和4年度公益財団法人日本バレーボール協会及び県小連登録チームであること。  
男女混合の部について、編成方法は別途定める。(P16 男女混合の部実施要綱に依る)  
公認審判員を帯同していること。5年生以下だけのチームは参加できない。
7. チーム：選手12名以内、監督・コーチ・マネージャー各1名とし、ベンチスタッフの2チーム以上の兼任はできない。ただし、複数チームの参加は認める。
8. 競技規則：令和4年度公益財団法人日本バレーボール協会の定める6人制競技規則及び小学生バレーボール競技規則により行い、ラリーポイント制(1・2セット21点、3セット15点)を採用する。
9. 競技方法
  - (1) 希望パート別にリンクトーナメント方式で実施するが、チーム数が7チーム以下の場合には他のパートへの編成もあり得る。
  - (2) 女子A、混合Aパートは前大会の結果をもとに8チームシードする。  
ただし、男子は前大会の結果をもとに4チームシードする。
  - (3) 棄権チームがあった場合は会場ごとに一部組み合わせ抽選を行う場合がある。  
トーナメントへの辞退があった場合は他のチームを繰り上げる。
  - (4) 三位決定戦は行わない。
10. 表彰：各パートの優勝・準優勝・三位2チームまでを表彰する。
11. 参加料：1チーム 5,000円 郵便局の払込取扱票で指定口座へ送金すること。
12. 申込方法：大会参加申込みは、男子・女子・混合ともJVA-MRSから行うこと。  
組合せ表は各チームで県協会HPより取得すること。
13. 申込締切：2022年12月25日(日)
14. 組合せ：2023年 1月 7日(土) 14時00分から抽選会 花野校区公民館参観自由
15. その他
  - (1) 試合は各チームでの相互審判で、公認審判の帯同審判員が行う。
  - (2) 主審・副審は規定の服装で審判に臨むこと。
  - (3) ベンチスタッフは規定の胸章を用意し、ホイッスルは長・短を準備すること。
  - (4) 監督は県指導者研修会の受講証明証を胸部に提示すること。
  - (5) 選手はスポーツ安全保険に加入しておくこと。

## 第28回 鹿児島県小学生バレーボール 新人大会実施要項

1. 主催：鹿児島県小学生バレーボール連盟
2. 趣旨：5年生以下の大会を行うことにより、新年度へ向けてのスタート意識を盛り上げる。
3. 日時：2023年 3月4日(土) 3月5日(日) 午前8時30分開場受付  
参加チーム数によって組合せを決定するため、日程調整は申込受付後に決定する。
4. 競技・形式：希望パートへのフリー参加とする。パートは、男子、女子、混合とする。  
試合形式は、リンクトーナメント方式で実施する。
5. 会場：参加チーム数等の申込み状況を考慮し、会場は抽選後に決定する。
6. 参加資格：令和4年度公益財団法人日本バレーボール協会及び県小連登録チームであること。  
男女混合の部について、編成方法は別途定める。(P16 男女混合の部実施要綱に依る)  
公認審判員を帯同していること。
7. チーム：選手12名以内、監督・コーチ・マネージャー各1名とし、ベンチスタッフの2チーム以上の兼任はできない。ただし、複数チームの参加は認める。
8. 競技規則：令和4年度公益財団法人日本バレーボール協会の定める6人制競技規則及び小学生バレーボール競技規則により行い、ラリーポイント制(1・2セット21点、3セット15点)を採用する。
9. 競技方法
  - (1) 希望パート別にリンクトーナメント方式で実施するが、チーム数が7チーム以下の場合は他のパートへの編成もあり得る。
  - (2) どのパートもシードチームは設定しない。(支部推薦順位は参考とする)
  - (3) 女子A・混合Aパートの上位8チームは全日本大会のシード権を獲得する。  
ただし、男子チームは上位4チームを全日本大会のシード権を獲得する。
  - (4) 棄権チームがあった場合は会場ごとに一部組み合わせ抽選を行う場合がある。  
トーナメントへの辞退があった場合は他のチームを繰り上げる。
  - (5) 三位決定戦は行わない。
10. 表彰：各パートの優勝・準優勝・三位2チームまでを表彰する。
11. 参加料：1チーム 5,000円 郵便局の払込取扱票で指定口座へ送金すること。
12. 申込方法：大会参加申込みは、男子・女子・混合ともJVA-MRSから行うこと。  
組合せ表は各チームで県協会HPより取得すること。
13. 申込締切：2023年 1月29日(日)
14. 組合せ：2023年 2月18日(土) 14時00分から抽選会 花野校区公民館 参観自由  
地域制を考慮したうえでのフリー抽選とする。  
ただし、支部からの推薦順位の報告があった場合は支部の成績を参考にして組み合わせを行う。(各支部より報告があった場合に限る。)
15. その他
  - (1) 試合は各チームでの相互審判で、公認審判の帯同審判員が行う。
  - (2) 主審・副審は規定の服装で審判に臨むこと。
  - (3) ベンチスタッフは規定の胸章を用意し、ホイッスルは長・短を準備すること。
  - (4) 監督は県指導者研修会の受講証明証を胸部に提示すること。
  - (5) 選手はスポーツ安全保険に加入しておくこと。

## 加盟登録規定の補足説明について（通知）

1. 人数のいかんにかかわらず鹿児島県小学生バレーボール連盟(以下県小連という)に男女別の登録をする。同時に公益財団法人日本バレーボール協会への登録(以下 MRS と呼ぶ)も行う。  
構成員が 1 名でも登録できるので、男子・女子・混合別に登録をする。
2. 全日本バレーボール小学生大会(ブロック大会・県大会・全国大会)の参加資格について
  - (1) 全日本バレーボール小学生大会(ブロック・県・全国)への参加資格は、ブロック大会締切日までに届けられた団体(チーム)とする。男子は県大会申込み締切日までとする。出場枠の比例配分は登録一次締め切りの 4 月 30 日までに登録されてチーム数で行う。(6 人以上で登録)
  - (2) ブロック大会の構成員は(女子及び混合チーム)ブロック大会の申し込み締切日までに MRS と県小連への登録を済ませておくこと。(ベンチスタッフも MRS 登録が必要)
  - (3) 県大会の構成員(女子)はブロック大会の参加選手で構成する。ただし、11 名以内で参加のチームは 6 月 1 日までに MRS と県小連の登録を済ませた者を補充できる。(混合も同)
  - (4) 県大会の構成員(男子)は、6 月 1 日までに MRS と県小連の登録を済ませた者に限る。
  - (5) 登録届提出時にチーム構成員が 6 名に満たない場合でも登録は可能であるが、大会出場は不可能なので全日本バレーボール小学生大会県大会の出場チーム数配分には算定しない。
3. 混合の登録について
  - (1) 共通の代表者のもとに団体が組織され、同一の組織で活動し、県小連に混合チーム登録をしている団体とする。ただし、男子及び女子のみの団体に混合選手が新規加入したが、男女それぞれで団体登録をするに至らない(単独でチームを組めない)場合はその限りではない。
  - (2) 初回登録時に、男子・女子・混合のカテゴリーに登録する。
  - (3) 混合チームの登録は、県小連では所定の登録用紙で混合チームとして登録し、かつ MRS でも混合チームとして登録する。途中で混合から単独へ、また単独から混合へ変わる場合は再度登録しなければならない。
  - (4) 混合と女子或いは男子登録をしているチームで混合チームをつくる場合の不足人数の補充はすでに登録してある同一団体・同一代表者名(同じチーム内から)の男子或いは女子をいれることができる。
4. 登録料 県小連への登録料を定める。

男子・女子	単独チームの場合	6,000 円
混合	単独チームの場合	6,000 円
男子と女子	2 チームの場合	12,000 円
5. 登録の発効 (登録規程第 6 条)  
加盟団体登録の届け出及び登録構成員の追加あるいは変更の届け出は、県小連がこれを承認した日よりその効力を発生するものとする。届出は手続き書類を記入し、必ず支部長経由で提出のこと。  
注) MRS 登録手続きをした後、会費の入金が期間内にできないと登録が取り消されるので注意。

## 男女混合の部実施要綱 編成等について

### 【参加資格】

1. 男女混合の部に出場するチームは、共通の代表者のもとに団体が組織され、同一の地域で活動し県小連に男女チームの登録をしている団体でなければならない。  
ただし、男子及び女子の単体に混合選手が新規加入したが男女それぞれで団体登録をするに至らない(単独でチームが組めない) 場合はその限りではない。
2. 男女混合の部に出場する選手は、基本的に母体となる団体(同一団体)の男子は男子チーム、女子は女子チームにそれぞれ MRS 登録をしなければならない。(指導者も MRS 登録が必要)

### 【チーム編成】

3. 男女混合チームは母体となる団体(同一団体)の男子チームと女子チームのメンバーから結成されなければならない。  
ただし、男子及び女子のチームとして単独では参加できない(男女それぞれが 5 人以下)場合は、この限りではない。
4. 同じ母体(同一団体)のチームは、構成人数にかかわらず、男子・女子・混合のカテゴリーを選択できる。

### 【競技規則】

5. 公益財団法人日本バレーボール協会の定める 6 人制競技規則及び小学生バレーボール競技規則により行い、ラリーポイント制(1・2 セット 2 1 点、3 セット 1 5 点)を採用する。
6. コート内には、男子及び女子が常に 1 人以上であれば、男女混合チームとして編成することができる。男女比は問わないが男女いずれかが 0 人であってはいけない。
7. 試合途中でも人数に不具合が(0 人)が出た場合は、没収試合とする。

### 【その他】

8. 混合チームの監督は母体となる男女チームの監督と兼任することはできない。
9. 男女の地区予選及び県大会に出場した選手は、男女混合の部には出場することはできない。
10. 男女混合の部は全国大会出場のための強化策としてチームを編成することが無いようにする。

#### ≪男女混合チームの参加事例≫

鹿児島 VBC (母体)	鹿児島 VBC 男子 男子 4 人
男子 4 人	鹿児島 VBC 女子 女子 1 2 人
女子 1 2 人	



#### 出場できる選択肢

①鹿児島 VBC 女子 女子 1 2 人 (男子 4 人参加できない)
②鹿児島 VBC 混合 男子 4 人 女子 8 人 (女子 4 人参加できない)
③鹿児島 VBC 女子 女子 8 人 鹿児島 VBC 混合 男子 4 人 女子 4 人

※MRS の男女区分に男女混合が追加されている

## 県小連服装規定

鹿児島県小学生バレーボール連盟の主催及び主管になる大会参加時に於ける、競技者及びベンチスタッフ並びに審判の服装を次のように定める。この規定は公益財団法人日本バレーボール協会の定める6人制競技規則及び全国大会の競技規則に準じて作成され、大会運営時に於ける共通の理解を図るために定めるものである。この規定はブロック大会にも適用される。

### 【競技者】

競技者の服装は、ジャージ・パンツ・ソックス及びスポーツシューズからなる。また、ジャージパンツ・ソックスの色とデザインはチームで統一されなければならない。(競技規則第2章第3項)

ただし混合チームの場合は男女別が望ましい。ユニフォームの下からはみ出す服装は禁止とする。半袖の下に長袖のアンダーウェアの着用やパンツの下からはみ出すスパッツの着用、ジャージの下に著しく目立つハイネック等のアンダーシャツの着用を示す。また、腰に巻くサポーター類はユニフォームの下に装着し、足に巻くチューブムーブメントなどはソックスの下に装着し見えてはならない。ソックスはくるぶしがかくれるものとし、統一されなければならない。競技者はけがの原因となるもの(女子の髪留め)や自らのプレーが有利となるようなものを身につけてはならない。ただし、手荒れなどで手を保護する目的での手袋は許可する。(事前申告すること)

### 【ベンチスタッフ】

ベンチスタッフの服装は統一されなければならない。

ネクタイ及びジャケットか、競技者と同じウェアを着用すること。または、ベンチ役員全員が統一されたウェアを着用しても良い。(競技規則第2章第3項附則の6)

統一された服装とは、襟付きシャツ、長ズボンで色・デザイン・生地とも同じものをいう。ただしワンポイントのロゴマーク等の違いについては許容範囲とする。しかしライン等の違いやトレーナーの丸首、V首などの違いは認められない。試合中の手袋やベンチコートでのベンチ入りは禁止とする。

ジャンパーやトレーナーの着用は統一されたものなら認められる。トレーナーの下には統一された襟付きのシャツを着用するものとする。(子どもがマネージャーの場合は適用しない)

また、シャツの裾は必ずズボンの中に入れるなど身だしなみを整えること。

監督がネクタイ及びジャケットで、コーチ・マネージャーが統一された服装であれば認められる。

### 【帯同審判員】

主審・副審をする場合、JVA公認及び県小連認定の審判員は規定の審判服を着用すること。

県小連認定の審判員は、上が白のポロシャツ、下が黒か紺のパンツ。またトレーナーやセーターを着用する場合は、白を基調としたものとする。ポロシャツ、パンツになどについては、ロゴのワンポイントまでは許容するが、ライン等は認めない。

審判時には規定のワッペンを胸部に着用しなければならない。ベンチコートやジャンパーを着ての審判は禁止とする。(審判委員会協議事項参照)

### 【胸章及び各種受講証明書等の取り扱いについて】

ベンチスタッフは試合中、規定の胸章を左胸部に着用してなければならない。県大会に出場するチームの監督は指導者研修会を受講しなければならない。(4年に1回)試合中は受講証明書を胸部に提示してなければならない。また、全国につながる大会においては、ベンチスタッフの一人が全国指導者講習会の一次・二次・三次の受講者であるか、日体協の指導員資格保持者でなければならない。試合中は資格証明書を胸部に提示しなければならない。

## 日本小学生バレーボール連盟指導者資格要領

### (目的)

この要領は、バレーボールの普及・発展に寄与する小学生バレーボール指導者の指導者資格の範囲や、全日本バレーボール小学生大会などにおいて、ベンチ入りのための参加要件など、小学生バレーボール指導者資格としての取り決めを示すものである。

### (日本小学生バレーボール連盟認定指導者の定義とその有効期限)

(1) 日本小学生バレーボール連盟認定指導者は、下記の修了者とする。

- ①改訂新・全国小学生バレーボール指導者一次講習会修了者(2021～実施)
- ②日本スポーツ協会認定スタートコーチ(バレーボール)取得者及び2019 一次講習会修了者
- ③旧・全国小学生バレーボール指導者一次・二次講習会修了者(～2018 年度)で、更新講習修了者(新一次講習受講含む)。

(2) 日本バレーボール協会認定準指導員は、新・全国小学生バレーボール指導者二次講習会修了者とする。(2021～)

(3) 上記日本小学生バレーボール連盟認定指導者・日本バレーボール協会認定準指導員の有効期限は、それぞれ受講年度を含め4年間とし、4年間の内に各都道府県で開催される更新講習を受講しなければならない。(※全国小学生バレーボール指導者一次講習会<1日目のみ>を更新講習として認める。)

(4) 全国小学生バレーボール指導者講習会新二次講習会の指定科目を履修し、所定の試験を合格した受講者は、公益財団法人日本スポーツ協会コーチ1(バレーボール)専門科目修了者となる。尚、同受講者は、公益財団法人日本スポーツ協会認定コーチ1(バレーボール)共通科目(45時間)を取得し、日本スポーツ協会に、申請手続きを行うことで、公益財団法人日本スポーツ協会コーチ1(バレーボール)として認定される。(受講年度を含め4年以内) ※但し、この専門科目の有効期限が、何らかの事情により、期限を超えた場合は、公益財団法人日本バレーボール協会指導普及委員会の審査により、有効期限の延長を認めることがあるので、その際は、日小連指導普及委員長まで問い合わせのこと。8年以上経過した場合は失効となる。

### (全日本バレーボール小学生大会におけるベンチ入りの要件)

(1) 全日本バレーボール小学生大会のブロック・地区・都道府県大会予選会においては、日本小学生バレーボール連盟認定指導者・日本バレーボール協会認定準指導員及び公益財団法人日本スポーツ協会(JSPO)認定バレーボール(コーチ1・コーチ2・コーチ3・コーチ4)が最低一人はベンチに入っていないなければならない。

- (2) 全日本バレーボール小学生大会の全国大会においては、公益財団法人日本スポーツ協会認定バレーボールコーチ 1・コーチ 2・コーチ 3・コーチ 4 のいずれかの資格取得者がベンチ入りしなければならない。
- (3) 上記(1)は、公益財団法人日本スポーツ協会の制度改正及び日小連指導者資格要領改正の期限措置として、2025年度までは、旧・全国小学生バレーボール指導者 1 次・2 次講習会受講者が最低 1 人はベンチに入ること、同様に扱うこととする。
- ※本件は、日小連が全日本バレーボール小学生大会の主催者として、要項に記載し実行する

#### **(指導者資格の時限特例措置)**

- (1) 日本スポーツ協会資格において、受講終了後手続きまでに時間を要すことで、大会に間に合わない場合は、都道府県小連の理事長が、受講済みで目下申請中である旨の証明書を大会実行委員会宛に提出することで、資格取得予定者として、そのベンチ入りを認めることができる。

#### **(その他)**

- (1) スポーツ少年団交流大会における扱いについては、スポーツ少年団の規定に則り、扱うこととする。
- (2) 小学生バレーボールの指導者は、公益財団法人日本バレーボール協会の M R S に、小学生のカテゴリーとして登録をしなければならない。尚、登録をしていない指導者は、大会においてベンチ入りをする事ができない。
- (3) 小学生バレーボールの指導者は、チームの指導にあたり、宣誓書によりその指導における姿勢を宣誓しなければならない。尚、宣誓の際は、指導者の状況把握のために各指導者の資格に関する情報等を提供するものとする。尚、この個人情報、その他の目的で使用することはできないものとする。

#### **(附則)**

この要領は平成 28 年 3 月 21 日より施行する。

この要領は平成 31 (2019) 年 3 月 21 日より改正する。

この要領は令和 3 (2021) 年 4 月 1 日より改正する。